

第3回 日下川流域水害対策協議会

議事概要

令和7年6月2日(月)

10:30～11:00

日高村役場 3階大会議室

1. 議事概要

- 日下川流域水害対策計画【案】について、承認された。
- 計画策定までの流れについて、手続きを進めることについて承認された。

2. 主な意見

○日高村長

- ・住民説明会等を開いて周知を心がけているが出席率が低いため、様々な方法で住民の方へ周知する必要があると再認識した。まだまだ不安をもっている方も多くいるため、しっかり住民の方とお話をしながら治水対策を行っていきたい。

○佐川町長

- ・現在県にて行っている長竹川の用地買収を迅速に進めてほしい。国道33号が冠水すると市内への行き来が出来なくなるため、対策を早急に実施していただきたい。
- ・住民にとって情報が不足しているため、適切な情報提供をお願いしたい。

○土佐市長

- ・日下川流域水害対策計画【案】に同意し、協力して進める方針。

○沖名調整池を活かす会 会長

- ・住民の方の治水に対する意識の低下を踏まえ、情報提供と意識向上の取組が必要。新日下川放水路完成による安心感が広がる中、計画以上の降雨によるリスクを共有し、地域全体で防災意識を醸成することが重要と考える。
- ・引き続き2つの調整池の機能を最大限に発揮できるよう検討していただきたい。

○高知地方気象台長

- ・防災気象情報は住民の皆様に伝わる事が非常に重要なため、気象庁では防災情報を分かりや

すくお伝え出来るよう取り組んでおり、日下川流域水害対策協議会においても防災活動や避難等に適切に繋がるよう周知啓発に努めて参ります。

○中国四国農政局 農村振興部長

- ・「田んぼダム」の実施に関する支援として、農地耕作条件改善事業の中に水田貯留機能向上支援があり、畦畔の更新、排水柵の設置、地元調査・調整経費、堰板購入等の支援が可能。
- ・「田んぼダム」の取組について農政局による説明も可能なため、相談していただきたい。

○高知県 土木部長

- ・計画に位置付けられた事業を河川管理者として着実に推進していきたい。
- ・計画や事業の中身・効果について、住民への周知を強化し、合意形成を図りながら取り組んでいくことが必要と考えている。現在津波・豪雨による浸水被害を想定した三次元都市モデルを作成しており、それらを活用し防災意識の向上を図っていきたい。

○座長 四国地方整備局長

- ・日下川流域水害対策計画【案】について了承いただいたため承認する。

—以上—